

株式会社巴川コーポレーション

清水事業所

この企業の製品と繋がる履修科目

【機械系科目】

伝熱工学



繋がる理由

パソコンのCPUなどを冷却する装置にヒートシンクがあります。ヒートシンクは吸収した熱を空気中に放熱する熱交換器になります。伝熱工学の熱伝導/熱伝達/熱輻射、熱交換率の知識が役に立ちます。

生産システム工学



繋がる理由

高機能シートやトナーの生産工場には様々な製造装置が導入されています。製品に合わせた最適な製造装置を導入する必要があります。生産システム工学で学ぶ生産の自動化の基礎、ロボットの基礎、計測と信号処理などの知識が役に立ちます。

【電気系科目】

電気電子材料



繋がる理由

電子部品などに使われる高機能シートには、電磁波吸収材料、低誘電材料、絶縁材料、磁性材料などが使われており、用途に合わせて適切な材料の選定が必要になります。電気電子材料の原子構造と結合、結晶構造、材料特性などの知識が役に立ちます。

光工学



繋がる理由

屈折率整合フィルムは、光ファイバーを接続したときに接合部で光学特性を整合させるフィルムです。接合部で柔軟に変形し密着性を高めることで接続安定性を確保しています。光工学の光の周波数、光の透過率/屈折率などの知識が役に立ちます。

電力工学



繋がる理由

高機能シートやトナーの製造工場には様々な製造装置や検査装置などが稼働しており、大電力を必要とします。電力工学で学ぶ電源回路、配電、電気設備の保安、絶縁などの知識が役に立ちます。

【情報系科目】

品質工学



繋がる理由

工場で生産する製品の品質を維持するために製品を検査し、不具合があったときには原因を分析して適切な対策をする必要があります。品質工学で学ぶ品質分析手法、SN比、制御因子/誤差因子/信号因子などの知識が役に立ちます。

制御工学



繋がる理由

高機能シートやトナーの製造は自動化され、工程に合わせて最適に制御されており、様々な製造装置は数値制御されています。このため制御工学で学ぶシーケンス制御の基礎知識やラダー図、PLCの知識が役に立ちます。

この企業のポイント

- 抄く・塗る・貼る・砕くの技術を活かし「半導体・ディスプレイ関連事業」「機能性シート事業」「トナー事業」「セキュリティメディア事業」の4つの領域で事業を展開するグローバルな高機能性材料メーカーです。
- 高度な絶縁技術に半導体実装用テープの「リードフレーム固定用テープ」は世界トップシェアを誇り、半導体製造を支えています。

製品はここで使われています！

『iCAS』はヒートシンク、電磁波吸収シート、低誘電シート、加熱シートなど電気電子機器・部品の「熱・電気・電磁波」課題を解決します。

プリンターや印刷機のトナー事業は専門メーカーでは世界シェアトップクラスです。磁性トナー、非磁性トナー、フルカラートナーなど対応しています。

フッ素繊維シート、セラミックシート、銅繊維シートなどの高機能シートで様々な産業を支えています。

包装用封緘テープは日本でシェアトップクラスです。